

たまがわ つるみがわ さがみがわ 川の市民情報



国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihi...>
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

「マイ・タイムライン」をつくろう ～ワークショップ～を開催しました

鶴見川流域センターにて「マイ・タイムラインをつくろう～ワークショップ～」が行われました。第1部では、流域模型(通称:ビー玉ころころ)を活用し、流域における地形や降った雨がどのように鶴見川を流れ下って行くのか、また、過去に起きた水害や流域における水害治水対策(総合治水対策)について、さらに、河川における防災情報の取得方法について説明を行いました。第2部では、マイ・タイムラインの概要とその意義について説明を行い、参加された方にマイ・タイムラインの作成をしていただきました。昨今、全国的に発生している水害と避難行動についてはなにかと話題にのぼることが多く、参加者の方々は熱心に受講され、予定時間を30分延長して行いました。

- 開催日時 令和元年8月11日(日) 10:30～12:00
- 場 所 鶴見川流域センター
- 参加者 17名(大人13名、子ども4名)



【参加者の声】

- ・ マイ・タイムラインを作るまでに、知っておきたい情報がたくさんあるのを知りました。警戒レベルの3・4が出るまでの行動、準備が一番大切なんだと思いました。
- ・ そのときの天気やそのときの地形によって起きる災害が全然違うと学んだ！いつ来るかわからない災害に備えて家族と打合せをしようと思った。
- ・ 今回の講座のような内容のことが、多くの人々に周知できるチャンスがあるといいと思った。

マイ・タイムラインとは？

「マイ・タイムライン」は、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめる行動計画表です。

急な判断が迫られる洪水発生時に、自分自身の行動のチェックリスト、また判断のサポートツールとして役立ちます。

令和元年7月は報告をいただけませんでした。引き続き皆様からのご報告お待ちしております。

令和元年度RCM 第1回分科会のお知らせ

第10期リバーシビックマネージャーの皆様には、既にご案内をお送りしていますが、令和元年度第1回目の分科会を9月に開催します。

河川のモニタリング等、貴重な情報をお寄せいただいているRCMのメンバーと河川管理者の意見交換の場を設けることにより、RCMからの活動報告・情報提供、河川管理者側からの情報提供、これらを通じ河川管理上の問題点等を河川管理者・RCM双方で考える場としたいと考えています。是非ご参加下さい。

分科会名	担当出張所	予 定 会 場	開 催 日
鶴見川下流	鶴 見	流域センター会議室	9月20日
鶴見川上流	新 横 浜	(合同)	
多摩川下流	田 園 調 布	出張所会議室	9月10日
多摩川中流	多 摩	二ヶ領せせらぎ館	9月3日
多摩川上流	多摩川上流	出張所会議室	9月25日
相 模 川	相 模	馬入水辺の楽校会議室	9月5日
浅 川	多 摩	日野市平山交流センター	9月11日

「第29回 夏休み多摩川教室」を開催しました!

「夏休み多摩川教室」は多摩川沿川に住む小中学生を対象に、普段見慣れた多摩川と様々な形でふれあうことにより、多摩川の水質や自然環境等へ持続的に興味をもってもらうことを目的とし、多摩川流域協議会の主催行事として平成3年から実施しています。29回目となる今年も、自治体やNPO法人の皆様にご協力いただき、多くの方にご参加いただきました。

- 開催日時 令和元年7月24日(水)・25日(木) 10時～15時
- 場 所 川崎市高津区二子地先(多摩川河川敷)
- 来場者数

	来場者数	(参考)昨年の来場者数
1日目	940人[晴天]	422人[晴天]
2日目	791人[晴天]	520人[曇天]
計	1,731人	942人



工作教室



多摩川博士の実験教室



大雨体験



川の中の生きものコーナー【川崎市】



川遊び体験教室【多摩川センター】



多摩川草木染【とどろき水辺の楽校】

RCM事務局より

今年は梅雨明けが平年より8日、昨年より30日も遅くなりました。梅雨明け後は気温が急激に上がり猛暑日が続く、まだ暑さに慣れていない身体には厳しいものとなりました。8月最終週となりやっと朝晩の気温が下がってきましたが、日中はまだまだ蒸し暑さが続いています。RCMの皆様方も、夏バテや気温の変化による体調管理には十分お気を付けください。

RCM事務局 松本